



えみりん

令和6年度 生活支援体制整備事業

# 今とこれからの暮らし研修会

～ つながりワーカー養成研修 ～

参加費  
無料

ごきんじょ

互近助の見守り・支え合いで あたたかい地域に…



講師：全国コミュニティライフ  
サポートセンター  
理事長 池田昌弘 氏



【日時】 1日目 6月22日(土) 10時～15時  
2日目 7月 7日(日) 10時～12時  
※2日間の研修となっています

【場所】 両日ともに まほろばホール（大会議室）

【対象者】 大和町での支え合い活動に関心のある方

詳細は 裏面をご覧ください

＜ 声かけ・見守り・支え合いが大事だとは言うけれど… ＞

- どんなふうに声を掛けていいのかわからない
- 突然声をかけて、嫌がられたらどうしよう…
- どういう配慮をすればいいのかな？
- 何に気が付いたらいいのかわ具体的に教えてほしい

より具体的に、  
より分かりやすく！  
みんなで学ぶ  
つながりワーカー！

2日間受講された方に“修了証書”と“防犯ブザー”をお渡し

いたします。

修了された方には“大和サブローサポーターズ”として、今回の研修を活かして、普段のお買い物や犬の散歩をしながら、ご近所さんやお知り合いの方、よくお見かけする方などにごあいさつ（つながりづくりの第1歩）をお願いします。



まずは、気軽にあいさつできる・顔見知りが増える、そんな活動です！

## 【趣旨】

新型コロナウイルスや不安定な世界情勢の影響が長期化する中で、社会的孤立や経済的困窮などの課題が深刻化しており、誰にも相談することができないまま地域の中で孤立することで、課題のさらなる悪化につながってしまう可能性があります。

こうした中で、コロナ禍における地域での孤立を防ぎ、支え合うためには、住み慣れた地域で互いの状況に“気づき”、“つながり”、“見守る”力が必要になります。

## 【研修日程 と 内容】

### 1日目



日時：6月22日(土) 10時～15時(9時45分受付開始)

内容：つながりワーカー養成研修 ～理論編・演習編～

※1日目は、吉岡地区の意見交換会を兼ねています

小・中学生、高校生子ども達や子育て中の親御さん、障害者・高齢者の方々…  
だれもが経験する可能性のある社会的孤立。  
地域での気かけ合い、見守り合い、排除や差別をしない地域づくりに向けて  
何に“気づき”、どうやって“つながり”“つなげて”、互いに心地よく“見守り合える”ための方法・入門編として、座学と演習で学んでいきます。

### 2日目



日時：7月7日(日) 10時～12時(9時45分受付開始)

内容：つながりワーカー養成研修 ～具体的実技編～

入門編で学んだことを実践するためには、具体的なスキルも必要になります。  
加齢に伴う身体的な変化や障害特性などを知ること、どんなことに気を付ければいいのか、どういった配慮があるとよいのか、を具体的に学んでいきます。  
入門編で勉強したことを実践に移していけるための実技編です。

### 実践期間



日時：研修会終了後～ (研修を活かして、お付き合いを広げよう！  
内容：あいさつキャンペーン 日々の生活の中であいさつを！)



半年後(6か月後)にあいさつキャンペーンでの取り組みを教えてください

お申込みは、6月17日(月) までに

大和町社会福祉協議会 へ ご連絡ください

電話：345-2156 FAX：345-7280

※ 6/22の昼食は、取りまとめて注文することが可能です。参加申し込みの際に、「弁当希望」とお伝えください。(1個600円で承ります)



本事業は、中央共同募金会/宮城県共同募金会のご協力をいただき、実施しております。